



尚操



〈発行所〉

鳥取県立倉吉高等学校
尚操会

〒682-0925

鳥取県倉吉市秋喜20
倉吉高等学校内
0858(28)-1811

印刷 (有) 矢積印刷
0858(22)-5312

創立百周年記念式典挙行 ～同窓生・在校生ともに歌う校歌～

▶ 来賓祝辞・平井知事

◀ 生徒代表挨拶・田中君



花・水・木

昨年度、本校は創立百周年を迎えましたが、弓道部は本校創立七十周年の年に創部し、三十周年を迎えました。

弓道部の近年の活躍にはめざましいものがあり、一昨年の北部九州全国高校総体（インターハイ）では、男子団体が優勝を飾るとともに、男子個人の今井徹と女子個人の山本璃奈が個人優勝を果たしました。さらに、同年の東京国体でも鳥取県代表としての倉吉西高単独チームの少年男子が近似的優勝を果たす大活躍。これが「百周年の年であればさらに盛り上がったのに」と思っていたところ、なんと創立百周年の昨年には、南関東全国高校総体で男子団体が二年連続優勝、そして女子団体までもが初優勝を果たし、倉吉西高として初の全国大会男女団体アベック優勝を飾ることができました。そしてさらに長崎国体では倉吉西高単独チームで挑んだ鳥取県少年男子が二年連続の近似的優勝、全国選抜大会でも男子団体が初優勝を飾り、全国でも例を見ない全国大会四冠を成し遂げるなど、節目の記念の年に大いなる華を添えてくれました。これらの偉業は選手たちの努力の成果であることは言うまでもありませんが、尚操会の皆様をはじめとする多くの関係者のご支援、応援の賜であると思い、深く感謝しているところです。

現在、校内では老朽化した弓道場の建て替え工事が着々と進んでおり、九月には完成します。倉吉西高一〇一年目、弓道部三十一年目を迎えた今年、「チーム西高」としてさらに新たな気持ちで歴史と伝統のある倉吉西高校の名を全国に広められるよう、部員一同頑張っていきたいと思っております。今後とも応援よろしくお願いたします。

弓道部監督 福光 善太

倉吉西高、尚操会の さらなる発展を期待する



尚操会会長 川田 良雄

創立百周年記念式典が昨年十一月九日倉吉未来中心で開催され、出席された尚操会員や全校生徒の皆さん七百名の方がさらなる発展を誓いました。ご来賓には、鳥取県知事、県教育長、各高等学校校長、中部各市町長、各中学校長、元校長、元教職員さんらの多くの方々の出席を頂きました。特に、県教育委員会にはありがとうございました。

式典に先立って記念演奏には、在校生音楽部の演奏、さらに倉女二十四回生、植田礼子さんのピアノ演奏、同窓会有志によるコーラスがありました。ご協力ありがとうございました。

創立百周年の記念式典を大成功裏に終え、さらに、記念事業の施設が今年の学園祭にご披露ができました。皆様のご協力に感謝します。

特に、実行委員、各支部役員の方々には大変お世話になりました。大きな節目を乗り越えて、さらなる倉吉西高、尚操会の発展を祈念します。私達とともに尚操会を盛り上げていただいた先輩、故米山重子さんの急死の報に驚きました。皆様と共にご冥福をお祈りします。

終わりに、皆様のご活躍とご健勝をご祈念します。

創立100周年記念式典風景



在校生による記念演奏



同窓生によるハレルヤコーラス



祝辞を述べる川田会長



植田礼子氏によるピアノ演奏



百周年祝賀会



生徒製作3面モザイク壁画と
歴代西高祭ポスター



『チーム西高』新たな船出

校長 足羽 英樹

今年度から、本校の校長に就任しました足羽英樹と申します。昨年度まで教頭として四年間尚操会の皆様にもお世話になりましたが、百年の歴史と伝統を有する本校の校長として、身の引き締まる思いがしています。「学校の主人公は生徒である」という信念の元、自分らしく精一杯職務に励んでいこうと思っておりますので、よろしくお願ひします。

昨年度、本校は創立百周年という節目の年を迎え、秋には平井鳥取県知事様をはじめ、多くのご来賓、尚操会会員の皆様のご参列を賜る中、盛大かつ暖かみのある記念式典を開催することができましたことは、記憶に新しいところですよ。そして、その記念事業の一環として、多大なるご厚志により中庭整備、屋外ステージを設置していただきましたことに、心から感謝申し上げます。今年の六月下旬に開催した第四十八回西高祭では、その中庭、屋外ステージが生徒たちの晴れ舞台となり、生徒たちがあふれんばかりの情熱を披露してくれ、西高祭に大いなる彩りを添えていただきました。今後も教育活動の様々な場面で大切に使用させていただきますと考えています。ぜひ、お近くにお越しの際にはお立ち寄りいただき、中庭、屋外ステージをご覧いただきたいと思ひます。本当にありがと

うございました。

さて、地域を支える有為な人材を輩出しながら創立百周年を迎えた本校ですが、少子化の波には逆らえず、今年度入学生からは一ステージ(学年)三ホーム(学級)編成へと小規模化することとなりました。小規模化は授業編成や部活動等、多くの場面に影響を与えることも事実ですが、「ピンチはチャンス」という言葉どおり、地方の小規模校でも、いや小規模校だからこそできる教育活動に取り組み、「西高ここにあり」という誇りを示し続けていきたいと考えています。

今、西高では生徒たちが自分自身で考え、創り上げていく活動が年々増え、先輩から受け継いだ常に前向きな姿勢をもって、生徒たちは確かな歩みを進めてくれています。一人ではできなくとも、仲間と一緒に次々と成果を挙げてくれる生徒たちのエネルギーが私たちを感動させてくれる場面が多々あります。私が校長就任にあたって掲げた『チーム西高』という言葉には、そうした意味を含んでいます。みんなの思いを一つにして、『チーム西高』にしかできないことに挑戦していきます。尚操会の皆様、二世紀に向けて船出した『チーム西高』をぜひ温かく見守り、そしてこれまでも変わらないご支援をいただきますようお願いいたします。

クラス会だより

倉吉西高三十五歳の同窓会

記

▽とき 平成二十六年八月十三日
▽ところ Caféippo
湯梨浜町の「ウォーキングリゾートcaféippo」を貸し切つて行いました。恩師の林達也先生にも駆けつけていただきました。



林先生の挨拶は当時のホームルームと変わらず、当時の苦労や思い、卒業から今に至るまでの経緯を話してくださいました。先生の中では大変な時代だったようで、「普段は断る同窓会の招待も、この世代には負い目があるので誘いがあれば受けるようにしている」との言葉が印象でした。
なるべく多く話ができるように、自己紹介やゲーム等は省きましたが、あつという間の二時間でした。敷居が上がらないように、あえてカフェで開催した

り、SNSや電話やメールでの拡散を試みたので、幹事メンバーは大変でしたが、会費も抑えられ、手作り感あふれるアットホームな雰囲気同窓会になりました。

尚操会からいただいた助成金のお陰で、参加者が楽しめる仕掛けをいろいろと手作りすることができました。同窓生を代表して感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

西高四十五回生 山口なおみ

記

▽とき 平成二十六年八月十五日
▽ところ 倉吉シティホテル

八月十五日(金)倉吉シティホテルにて、『平成八年卒倉吉西高同窓会』を開催しました。恩師三名と同級生四十六名にご参加いただき、短い時間でしたが皆で楽しい時間を過ごすことができました。

卒業以来十八年ぶりに再会する友人も多く、どのテーブルも近況や思い出話で終始大盛り上



がりでした。今回は四十歳の節目の年に開催したいと考えています。今回以上にたくさんの方々と再会できることを今から楽しみにしています！

西高四十三回生 増田 純吾

さわやか秋のクラス会

記

▽とき 平成二十六年八月二十日
▽ところ ハワイ温泉 千年亭

二年毎のクラス会は秋の平日での初企画。温泉三昧とご座観劇の一泊三食付きの豪華プランに県内外十九名の参集となりました。宿での厚いおもてなしは杉原様のお気遣いの賜と大ご馳走に舌鼓。舞台の女形にうつとり。戦後六十九年東京オリンピック五十年母校創立百年と節目を迎えて七十歳。悲哀辛苦は内に秘め喜楽を育む個性豊かな友友友心のオアシスクラス会に乾杯めぐりあい感謝。二年後にSee again。



西高九回生 松村 豊子

百周年記念事業 中庭屋外ステージ完成!!

百周年記念事業にあたり、多くの皆様から募金をいただきました。皆様からいただいた募金をもとに西高中庭に屋外ステージが設置され、西高祭を前に生徒とともに完成を祝いました。多くの募金をいただき、ありがとうございました。

今年の西高祭
での盛り上がり



整備された中庭・屋外ステージでの全校写真



▽とき 平成二十六年十一月十二日
▽ところ 水明荘
西高十一回生 吉田 嘉子

西高十一回三年三組クラス会

記

年度始めの忙しい時期でありましたが十三名の旧友が集まることができました。恩師の清水先生にも出席していただき、懐かしい思い出話に一瞬で当時に戻ったようでした。また英語クラスらしく県外だけでなく海外で活躍している旧友の近況を聞き大変嬉しく思いました。話の尽きるこ

▽とき 平成二十七年四月四日

九十九年卒業 英語クラス同窓会

記

を過ごすことができました。



西高四十六回生
隅 美保子

平成27年度 尚操会総会案内

とき 平成27年8月23日(日)
ところ 倉吉シティホテル
総会 10時から 講演会 11時から
記念写真撮影/懇親会 12時から
会費 3,000円

講師紹介

横濱 純一 氏

■プロフィール

北栄町西園在住

平成18年度から平成20年度：本校校長
現在の倉吉西高の基盤の構築に尽力。

・「倉西夢きらりアクションプラン」策定

・チャレンジグループ活動の開始

・新体育館「夢きらアリーナ」竣工

平成21年度：県教育委員会事務局勤務

鳥取県高等学校教育の充実に尽力。

平成22年度から平成25年度：県教育長

鳥取県教育全般にわたる教育活動推進に多大なる貢献。

平成26年度から現在：鳥取短期大学附属幼稚園・保育園 園長

あしがき

百一年目のスタートです。尚操会の活動も在校生の活躍もますます活発になっています。新しい西高の次の百年が楽しみです。(事務局)

創立百周年記念誌 販売中です



創立百周年記念誌がようやく完成しました。購入を希望される方は、西高までご連絡ください。西高にて販売しております。

- 1冊 5,000円
- 送付をご希望の方は、西高ホームページより申込書をダウンロードしていただき、必要な事項をご記入の上、西高へファックス送信してください。なお、送料着払での発送となりますので、ご了承ください。